

令和8年度東海・北陸ブロック老人クラブリーダー研修会

東海・北陸ブロック内の老人クラブリーダーが相互に交流を深め、今後の老人クラブ活動の発展と魅力づくりを図ることを目的として開催されました。

岐阜県からは、21名が参加し、クラブの復活・立ち上げで成功している老連、eスポーツ導入でサークル活動が活発になり成功している老連、組織体制の見直し、LINEによる配布物のデジタル化により合理的な活動を行っている老連の事例発表を聴き大変有意義な研修となりました。

○期日

令和8年7月2日（木）～3日（金）

○会場

富山県富山市 呉羽ハイツ

○参加者

東海・北陸ブロックの郡市区町村老人クラブ連合会リーダー
老連事務局、その他老人クラブ関係者 …… 岐阜県参加者 21名

○研修内容

▽7月2日

基調報告：「今後の老人クラブ活動の振興に向けて」

— 私たち自身の幸せと、希望が持てる地域を目指して歩みを進めよう—
全国老人クラブ連合会常務理事 松島 紀由

講演：「医食同源!!おいしく食べて 健康に」

ATELIERtable 主宰管理栄養士 山崎 亮子氏

▽7月3日

いきいきクラブ体操

活動報告：富山県老人クラブ連合会女性委員会の活動について

事例発表：

- ① 「おもっしえざ」シニアクラブは
～クラブプランナー活動の中で～
(福井県 越前市いきいきシニアクラブ連合会)
- ② eスポーツで楽しく身近な交流
～顔見知りになることが交流のはじまり!～
(愛知県 長久手市シニアクラブ連合会)
- ③ 令和の大改革とアナログからデジタルへの移行
～活動軸の樹立と基盤の構築～
(三重県 いなべ市老人クラブ連合会)

<助言・講評> 富山県厚生部高齢福祉課長 楠 晶絵氏

○主催

(公財) 全国老人クラブ連合会 (公財) 富山市老人クラブ連合会

○後援

富山県、富山市 (社福) 全国社会福祉協議会 (社福) 富山県社会福祉協議会

